

第 12 課 形容詞・比較

1 形容詞の用法

形容詞はある事物もしくは人間の性質や状態などを述べるものです。さて、形容詞には3つの用法があります。

schön という語に注目して、以下の3つの文を見てください。

Der Mantel ist **schön**. (そのコートは素敵だね) (1)

Das ist ein **schöner** Mantel. (それは素敵なコートだね) (2)

Sie singt **schön**. (彼女は歌が上手だ) (3)

(1)は主語である der Mantel を説明しており、述語内容語としての用法です。

(2)は名詞の直前に置かれ、その名詞を説明する付加語的用法です。

(3)は副詞として使われています。ドイツ語では形容詞は副詞としても使われます。

(2)文では schön ではなく、schöner になっていますが、間違いではありません。付加語的に使われた場合、形容詞は語尾変化を起こすのです。

2 形容詞の語尾変化

形容詞が付加語的に使われる場合、形容詞はすぐ後にある名詞の性・数・格に合わせて変化する語尾を持つのです。

形容詞の前にある[冠詞類](#)によって名詞の性・数・格が示されており、形容詞は格を示す必要がない場合には、弱語尾とよばれる語尾が形容詞につきます。

これに対して冠詞類がない場合には、形容詞の語尾が格を示さなければならないので、強語尾とよばれる語尾が形容詞につきます。

弱語尾を表にすると以下のようになります。

	男性	女性	中性	複数
1 格	-e	-e	-e	-en
2 格	-en	-en	-en	-en
3 格	-en	-en	-en	-en
4 格	-en	-e	-e	-en

強語尾を表にすると以下のようになります。

	男性	女性	中性	複数
1 格	-er	-e	-es	-e
2 格	-en	-er	-en	-er
3 格	-em	-er	-em	-en
4 格	-en	-e	-es	-e

形容詞の語尾変化についてはこのように考えてください。

強語尾がどこかに示されていれば、形容詞は格を示す必要がありませんので、弱語尾が形容詞につけられます。

これに対して、強語尾がどこにも示されていない場合、形容詞は格を示す必要があるので、強語尾が形容詞につけられます。

Wem gehört **der** neue Wagen? (その新しい車は誰のですか?)

男性 1 格の定冠詞 「der」 があり、そこに強語尾 「-er」 が示されているので、形容詞には男性 1 格の弱語尾がつけられます。

Das ist **sein** neuer Wagen. (それは彼の新しい車です)

所有冠詞「sein」 には語尾がなく、強語尾がどこにも示されていないので、形容詞に男性 1 格の強語尾がつけられます。

Ich möchte kalte**s** Bier trinken.

Bier には冠詞類がなく、強語尾も示されていないので、形容詞に中性 4 格の強語尾がつけられます。

Er geht mit **seiner** neue**n** Freundin ins Konzert. (新しいガールフレンドと彼はコンサートへ行く)

「seiner」 のところに強語尾 「-er」 が示されているので、女性 3 格の弱語尾が形容詞につけられます。

形容詞の語尾変化は冠詞類があるか、ないかなどによって、3つのパターンに分類されます。

それは、定冠詞 (類) + 形容詞 + 名詞、不定冠詞 (類) + 形容詞 + 名詞、形容詞 + 名詞のパターンです。

冠詞がある場合には冠詞が名詞の性・数・格などを示すので形容詞の語尾変化は小さいですが、形容詞 + 名詞の組み合わせの場合には、名詞の性・数・格を示すという冠詞の役割を形容詞が果たすために、その語尾は大きく変化します。

1) 定冠詞 (類) + 形容詞 + 名詞: **形容詞に弱語尾がつきます**

Wie gefällt dir diese Bluse? (このブラウスはどう?)

Welche? (どれ?)

Die blau**e** Bluse. (青いのよ)

Nicht schlecht. Die schwarz**e** Bluse finde ich aber noch besser. (悪くないね。

でも黒い方がもっといいと思うよ)

	男性名詞	女性名詞	中性名詞	複数形
1格	der blau- e Mantel	die schwarz- e Hose	das rot- e Kleid	die rot- en Kleider
2格	des blau- en Mantels	der schwarz- en Hose	des rot- en Kleides	der rot- en Kleider
3格	dem blau- en Mantel	der schwarz- en Hose	dem rot- en Kleid	den rot- en Kleidern
4格	den blau- en Mantel	die schwarz- e Hose	das rot- e Kleid	die rot- en Kleider

2) 不定冠詞 + 形容詞 + 名詞

Was für einen Rock möchtest du? Einen blau**en** Rock oder einen grau**en** Rock? (どんなスカートが欲しいの? 青のあるいはグレーの?)

Einen blau**en** Rock. (青の)

★**男性1格、中性1,4格**の冠詞には語尾がないので、**強語尾**がつきます。

それ以外の箇所では弱語尾がつきます。

	男性名詞	女性名詞	中性名詞
1格	ein blau- er Mantel	eine schwarz- e Hose	ein rot- es Kleid
2格	eines blau- en Mantels	einer schwarz- en Hose	eines rot- en Kleides
3格	einem blau- en Mantel	einer schwarz- en Hose	einem rot- en Kleid
4格	einen blau- en Mantel	eine schwarz- e Hose	ein rot- es Kleid

3) 所有冠詞 + 形容詞 + 名詞

Wie findest du meinen neu**en** Mantel? (私の新しいコートはどう?)

Deinen neu**en** (Mantel) finde ich gut, aber dein alter**er** (Mantel) war besser. (君の新しいコートはいいと思うよ、でも古いのがもっとよかった)

★**男性1格、中性1,4格**の冠詞には語尾がないので、**強語尾**がつきます。

それ以外の箇所では弱語尾がつきます。

	男性名詞	女性名詞	中性名詞	複数形
1格	dein blau- er Mantel	deine schwarz- e Hose	dein rot- es Kleid	deine rot- en Kleider
2格	deines blau- en Mantels	deiner schwarz- en Hose	deines rot- en Kleides	deiner rot- en Kleider
3格	deinem blau- en Mantel	deiner schwarz- en Hose	deinem rot- en Kleid	deinen rot- en Kleidern
4格	deinen blau- en Mantel	deine schwarz- e Hose	dein rot- es Kleid	deine rot- en Kleider

3) 形容詞 + 名詞：強語尾をつけます。

Was möchtest du trinken? (何が飲みたい)

Ich möchte kaltes Bier trinken. (冷たいビールが飲みたいな)

★男性、中性2格は名詞に-[e]sがついているので、弱語尾がつきます。

	男性名詞	女性名詞	中性名詞	複数形
1格	gut- er Wein	frisch- e Milch	kalt- es Bier	brav- e Kinder
2格	gut- en Weins	frisch- er Milch	kalt- en Biers	brav- er Kinder
3格	gut- em Wein	frisch- er Milch	kalt- em Bier	brav- en Kindern
4格	gut- en Wein	frisch- e Milch	kalt- es Bier	brav- e Kinder

3 形容詞の名詞化

Das Kind hilft dem Kranken. (その子供はその老人の手伝いをする)

dem Kranken は dem kranken Mann から Mann を省略し、形容詞の最初の文字を大文字にしたものです。

このようにすると、ドイツ語では形容詞を名詞のように使う事ができるのです。

1) 男性・女性・複数形：形容詞の性質をもった<男>、<女>もしくは<人びと>を表します

der kranke Mann? -> der Kranke 「その(男の)病人」

ein kranker Mann? -> ein Kranker 「一人の(男の)病人」

die kranke Frau??? -> die Kranke 「その(女の)病人」

eine kranke Frau? -> eine Kranke 「一人の(女の)病人」

die kranken Leute -> die Kranken 「その病人たち」

kranke Leute -> Kranke 「病人たち」

	男性	女性	複数
1 格	der Kranke	die Kranke	die Kranken
2 格	des Kranken	der Kranken	der Kranken
3 格	dem Kranken	der Kranken	den Kranken
4 格	den Kranken	die Kranke	die Kranken

	男性	女性	複数
1 格	ein Kranker	eine Kranke	Kranke
2 格	eines Kranken	einer Kranken	Kranker
3 格	einem Kranken	einer Kranken	Kranken
4 格	einen Kranken	eine Kranke	Kranke

名詞化された形容詞も、付加語的用法の形容詞と同じ語尾変化をします。

Sie geht mit **dem Kranken** spazieren.? 「彼女はその病人と散歩に行く」

2) 中性名詞：形容詞の性質そのものを示すか、その性質をもった事物を表します

Er hat Sinn für **das Schöne**. (彼は美に対するセンスがある)

Steht **etwas Neues** in der Zeitung? (何か新しいことが新聞に載っている?)

Nein, **nichts Neues**. (いいえ、新しいことは何もないよ)

das Wahre (真)

das Schöne (美)

etwas Neues (何か新しいこと)

nichts Neues (新しいこと.....ない)

	das Neue	nichts Neues	etwas Neues
1 格	das Neue	nichts Neues	etwas Neues
2 格	des Neuen		
3 格	dem Neuen	nichts Neuem	etwas Neuem
4 格	das Neue	nichts Neues	etwas Neues

4 比較

1) 形容詞の比較変化

性質を比較する場合、形容詞には原級、比較級、最上級の3つの形があります。

比較級は原級に **-er** をつけ、最上級は原級に **-st** をつけて作ります。

(a)

原級	klein	schnell	arm	jung	böse	dunkel	alt	kurz
比較級	klein er	schnell er	ärm er	jüng er	bös er	dunkl er	äl t er	kürz er
最上級	klein st	schnell st	ärm st	jüng st	bös est	dunkel st	äl t est	kürz est

★ 1シラブルの形容詞で母音が **a, o, u** であるものの大部分は、比較級・最上級でこれを **ä, ö, ü** に変えます。

★ 最上級の語尾「**-st**」の「**-s**」と同じ音もしくはそれに近い音で終わる形容詞は、最上級で「**-est**」にします。

★ 「**-e**」で終わる形容詞はそれを利用して、「**-er**」, 「**-est**」をつけます。

★ 原級が「**-e**」、あるいは「**-el**」, 「**-euer**」でおわっている場合、比較級で語幹の**-e**が脱落します。

(b) 不規則変化

原級	groß	hoch	nah	gut	viel
比較級	größer	höher	näher	besser	mehr
最上級	größt	höchst	nächst	best	meist

2) 形容詞の比較の用法：原級

Jochen ist **so** alt **wie** Bolz. (ヨッヘンはボルツと同じ歳です)

Fukuoka ist **nicht so** groß **wie** Tokyo. (福岡東京ほど大きくない)

Dein Haus ist **doppelt so** groß **wie** meins. (君の家は僕の家**の2倍**大きい)

3) 形容詞の比較の用法：比較級

(a) 付加語的用法：比較級の語尾に加えて、原級の場合と同様変化語尾を加えます

Ich möchte ein billiger**es** Auto kaufen. (私は**もっと安い**車を買いたい)

Ich kenne keine schön**ere** Frau als sie. (彼女**よりも美しい**女性を知らない)

(b) 述語的な用法

Hanna ist klein**er** als Anna. (ハナはアンナ**よりも小さい**)

★ 「**～よりも**」には **als** を使います

Petra ist **noch (viel)** kleiner als Hanna. (ペトラはハナ**よりもはるかに小さい**)

Walter wird **immer dicker (dicker und dicker)**. (ワルターは**ますます太る**)

Er ist **mehr** faul **als** dumm. (彼は馬鹿というよりはむしろ怠け者だ)

Je mehr man hat, **je mehr** man will. (持てば持つほどますます欲しくなる)

4) 形容詞の比較の用法：最上級

(a) 付加語的用法：最上級の語尾に加えて、原級の場合と同様変化語尾を加えます

Die Schweiz ist eines **der reichsten** Länder. (スイスはもっとも豊かな国の一つです)

Wien ist eine Stadt der Musik, des Theaters und der Kunst. Viele **der berühmtesten** Komponisten lebten dort

(ウィーンは音楽と劇と芸術の都です。 **もっとも有名な作曲家の多く**がそこに住んでいました)

★ 最上級は定冠詞を伴います

(b) 述語的な用法：2通りの表現があります

Die Rose ist unter allen Blumen **die schönste**. <定冠詞 + 原級 + ste (複数形の場合は「-sten」)> (主語の性により定冠詞を選ぶ) > (薔薇は花のなかで一番美しい)

Die Rose ist unter allen Blumen **am schönsten**. <am + 原級 + sten> (薔薇は花のなかで一番美しい)

(c) 他と比較するのではなく、同一のものがある条件の下で「もっとも....な」という場合は<am + 原級 + sten>を用います。

Die Rose ist im Mai **am schönsten**. (薔薇は五月がもっとも美しい)

★ 上の文章は他の花と比較して薔薇がもっとも美しいということを言っているのではなく、秋を他の季節と比較して、「秋の薔薇」がもっとも美しいと知っているわけです。

5) 副詞の比較変化

★ 副詞も形容詞と同様に比較の表現があります。ただし、副詞の最上級は <am + 原級 + sten> のみです。

★★ 形容詞も副詞的に使われた場合、最上級は <am + 原級 + sten> で表されます。

Ich trinke **gern** Bier. (僕はビールが**好き**だ)

Ich trinke **lieber** Whisky **als** Bier. (ビールよりもウイスキーが**好き**だ)

Aber er trinkt **am liebsten** Wein. (しかし彼はワインが**一番好き**だ)

Bolz läuft von allen **am schnellsten**. (ボルツがみんなの中でもっとも速く走る)

原級	比較級	最上級
----	-----	-----

oft	öfter	am öftesten
wohl	besser	am besten
bald	eher	am ehesten
gern	lieber	am liebsten